



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：関西レジャー記者クラブ)

2017年2月17日
大阪市立大学

理学部附属植物園

植物園市民講座シリーズ：植物と私たちの生活
第7回「植物園から始める自然エネルギー」を
開催します！

大阪市立大学理学部附属植物園は、平成29年3月15日（水）に、植物園市民講座シリーズ：植物と私たちの生活 第7回「植物園から始める自然エネルギー」を開催します。

森林は、地球温暖化の主要な原因である大気中のCO₂（二酸化炭素）を吸収し、濃度を下げる大切な役割を果たしています。森のCO₂固定能力を維持するには間伐が欠かせませんが、人が森を利用しすぎれば、そこに暮らす生き物たちのすみかや餌を奪うことになります。

当植物園は、日本の各地に成立する森を実物展示するために人為的に造成された森の植物園です。この冬、当園では森から頂く恵みで温室を暖める取り組みを始めました。人と多様な生き物たちがどのように森をシェアすることが望ましいのか、すなわち持続可能な社会のあり方について考えることを目的としています。

今回の講義では、当園で実施した環境問題研究プロジェクト「都市と森の共生をめざして」の成果を紹介するとともに、日本各地で行われている自然エネルギーに関する取り組みを紹介します。またフィールドワークでは木質バイオマスエネルギーの専門家・大塚憲昭さんを講師に迎え、この冬植物園の温室に設置した薪ストーブの紹介、さまざまな木材を使った火起こし体験や、手動薪割り機を使った薪割り体験を予定しています。

ぜひ市民の皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。



絶滅危惧種も棲む植物園の森



伐採木を燃料にした薪ストーブの炎

記

- 1 日 時 平成29年3月15日（水）13時～16時（雨天実施）
2 場 所 大阪市立大学理学部附属植物園（大阪府交野市私市2000番地）
京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅 下車徒歩約6分
※ご来園には公共交通機関をご利用ください。

http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html

3 プログラム 第1部 13:00～14:30
講演「植物園から始める自然エネルギー」
講師：植松千代美（理学研究科准教授）

第2部：14:40～16:00
フィールドワーク「木質バイオマス体験」
講師：大塚憲昭（NPO 法人里山倶楽部）

※フィールドワークがありますので、汚れても良く、動きやすい服装と靴でお越しください。軍手、天候によっては防寒具、雨天の場合はカッパやポンチョをご用意ください。

4 定員 30名（先着順）
5 費用 入園料 350円必要（中学生以下は無料）
6 申込方法 ①FAX ②電話 ③メール ④来園 での申込み

①FAXの場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢 [(1)～(3)は記入必須]
および「第7回市民講座参加希望」と明記の上、FAXにて 072-891-2101 宛てにお送りください。

②電話の場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢 をお伝えください。

③メールの場合

(1) 氏名 (2) 住所 (3) 電話番号 (4) 職業 (5) 年齢 [(1)～(3)は記入必須]
をメール本文に明記の上、件名に「第7回市民講座参加希望」と記載して
b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp 宛てにお送りください。

④来園して直接申し込まれる場合

「第7回市民講座参加希望」と窓口でお伝えください。

※先着順となりますので申込依頼後すぐに結果を通知いたします。

※申し込み時にご記入いただきました個人情報には当講座に関するご連絡及び受講状況の分析のみに利用し、第三者に提供・開示することはありません。

7 申込みに関する問合せ先

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：伊集院
TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101
Email：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp
Web サイト：<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>
(問合せ可能時間：9時から16時30分)

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：伊集院
TEL：072-891-2059

大阪市立大学理学部附属植物園

植物園市民講座シリーズ:植物と私たちの生活

第7回 植物園から始める自然エネルギー

大阪市立大学理学部附属植物園は森の植物園です。日本の各地に成立する森を実物展示するために、人為的に造成された森ですが、創設から70年近くを経て、絶滅危惧種を含む多様な生きものが暮らす豊かな森ができあがりつつあります。持続可能な社会のあり方を考える時、バランスのとれた生態系は大きなヒントを与えてくれます。

講義では植物園で実施した環境問題研究プロジェクト「都市と森の共生をめざして」の成果を紹介するとともに、日本各地の自然エネルギーの取り組みを紹介します。

またフィールドワークでは木質バイオマスエネルギーの専門家・大塚憲昭さんを講師に迎え、この冬植物園に導入した薪ストーブの紹介、様々な木材を使った火起こし体験や、手動薪割り機を使った薪割り体験を予定しています。

日時:平成29年3月15日(水)13時~16時
(雨天実施)

場所:大阪市立大学理学部附属植物園

参加費:入園料350円必要(中学生以下は無料)

定員:30名(先着順)

アクセス:京阪交野線私市(きさいち)駅より徒歩約6分

※ ご来園には公共交通機関をご利用ください。



絶滅危惧種も棲む植物園の森

プログラム

第1部 13:00~14:30

講演「植物園から始める自然エネルギー」

講師:植松千代美(理学研究科准教授)

第2部:14:40~16:00

フィールドワーク「木質バイオマス体験」

講師:大塚憲昭(NPO法人里山倶楽部)



伐採木を燃料にした薪ストーブの炎

フィールドワークがありますので、汚れても良く、動きやすい服装と靴でお越しください。軍手、天候によっては防寒具、雨天の場合はカッパやポンチョをご用意ください。

参加申込方法

☆はがき・FAX・メール・電話で (1)お名前(ふりがな)、(2)住所、(3)電話番号、(4)差し支え無ければ職業または勤務先(任意)を下記宛お送りください。

〒576-0004 大阪府交野市私市 2000 FAX 072-891-2101

大阪市立大学理学部附属植物園「第7回植物園市民講座」係

☆メールの場合は件名を「第7回植物園市民講座参加希望」として(1)~(4)を b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp へお送りください。



問い合わせ:大阪市立大学理学部附属植物園・電話 072-891-2059